	工事設計書
所属部課名	道路建設課
部長審議監	課長 補佐 主査 班 設計者 設計審査
工事名	街路事業関係施設工事
工事場所	松戸市河原塚251番地先外
事業年度	令和 7 年度
工事価格	円
請負工事費計	円

松 戸 市 013700658

設	土工       一式         舗装工       一式         附帯工       一式         仮設工       一式			
<b>1</b>				
説				
明				

松 戸 市 013700658

## 本 工 事 内 訳 書

道路維持工事 共:市街地(DID補正)(1)-1 現:市街地(DID補正)(1)-1

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事	事費							
	河原塚地	也区						
		土工	河原塚地区	式	1			第 1 号内訳書参照
		舗装工	河原塚地区	式	1			第 2 号内訳書参照
		附帯工	河原塚地区	式	1			第 3 号内訳書参照
		仮設工	河原塚地区	式	1			第 4 号内訳書参照
	直接工	事費小計(河原塚地区						
	南花島	地区						
		土工	南花島地区	式	1			第 5 号内訳書参照
		仮設工	南花島地区	式	1			第 6 号内訳書参照
	直接工	事費小計(南花島地区						

## 本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	八ケ崎	地区						
		土工	八ケ崎地区	式	1			第 7 号内訳書参照
		舗装工	八ケ崎地区	式	1			第 8 号内訳書参照
		附帯工	八ケ崎地区	式	1			第 9 号内訳書参照
		仮設工	八ケ崎地区	式	1			第 10 号内訳書参照
	直接工	事費小計(八ケ崎地区						
	直接工	事費計		式	1			
		共通仮設費		式	1			
		技術管理費		式	1			第 11 号内訳書参照
		共通仮設費計		式	1			
	純工事	典		式	1			

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		現場管理費		式	1			
	工事原金	ш ш		针	1			
		一般管理費等		式	1			
	工事価	各		式	1			
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			
工事掌	計			뒦	1			

第 1 号内訳書 土工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
防草シート設置工	施工箇所① 昼間	뒦	1			第 1 号単価表参照
計						

第 2 号内訳書 舗装工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正	施工箇所② 昼間	m2	120			第 2 号単価表参照
路盤工(車道・路肩部)	施工箇所② 昼間	m2	120			第 3 号単価表参照
表層(車道・路肩部)	施工箇所② 昼間	m2	120			第 4 号単価表参照
計						

第 3 号内訳書 附帯工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮囲い工	施工箇所① 施工箇所②	m	82			第 5 号単価表参照
計						

第 4 号内訳書 仮設工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	昼間	人目	1			第 6 号単価表参照
計						

南花島地区

第 5 号内訳書 土工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
試掘工	夜間	箇所	1			第 7 号単価表参照
計						

南花島地区

第 6 号内訳書 仮設工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	夜間	人目	5			第 8 号単価表参照
計						

第 7 号内訳書 土工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
床掘り	施工箇所② 夜間	m3	3			第 9 号単価表参照
計						

第 8 号内訳書 舗装工

		3)7.71.	\\/ \	))/ / <del></del>	۸ بلیم	1-4
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正	施工箇所① 夜間	m2	119			第 10 号単価表参照
路盤工(歩道部)	施工箇所①	m2				
	夜間	IIIZ	119			第 11 号単価表参照
表層(歩道部)	施工箇所① 夜間	m2	119			第 12 号単価表参照
不陸整正	施工箇所② 夜間	m2	25			第 13 号単価表参照
路盤工 (歩道部)	施工箇所② 夜間	m2	25			第 14 号単価表参照
表層 (歩道部)	施工箇所② 夜間	m2	25			第 15 号単価表参照
計						

第 9 号内訳書 附帯工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
発生土運搬処分工	施工箇所②	m3	3			第 16 号単価表参照
計						

第 10 号内訳書 仮設工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B	夜間	人目	8			第 8 号単価表参照
計						

第 11 号 内訳書 技術管理費

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
地質分析(溶出試験)	環境省が定める土壌環境基準(28項目)	式	1			第 17 号単価表参照
地質分析 (含有量試験)	環境省が定める土壌環境基準(2項目)	式	1			第 18 号単価表参照
計						

第 1 号 単価表 防草シート設置工

昼間

1 式 当り

70 1 7	77年7 1 版匠工		但刊刊			
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
防草汁設置工(露出)	現場条件Ⅱ 平面部 制約無 昼間 固定ピン、ワッシャー材料費含む	m2	655			
防草シート	厚さ0.8mm 目付量350(g/m²)	m2	657			
防草テープ	幅100mm	m	154			
接続ボンド		m	154			
フラットバー	11穴 L=1030mm, W=30mm	m	551			
計	1式 当り					

第 2 号 単価表 不陸整正

昼間

	1 147 16 117		(五)的			1 m2 = /
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m	%	K1			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12 t	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14 t	%	К3			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 2 号 単価表 不陸整正 1 m2 当り 2 頁 昼間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB410010 J01 補足材料の有無 = 1 無し

J04 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 3 号 単価表 路盤工(車道・路肩部)

昼間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		K1			
ロードローラ [マカダム]		%	K2			
	運転質量10~12 t	%	К3			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14 t	%	R			
労務構成比		%	K			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役			R4			
材料構成比		%	Z			
74 11 HT PA EL		%				

第 3 号 単価表 路盤工(車道・路肩部)

昼間

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			
軽油		%	<b>Z</b> 2			
	1 m2 当り					

SCB410030

J01 全仕上り厚(実数入力)[mm] = 100 J03 材料 = 6 再

再生クラッシャラン RC-40

J02 施工区分 = 1 J04 費用の内訳 = 1

1層施工 全ての費用

第 4 号 単価表 表層(車道・路肩部)

昼間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	K			
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0 m		K1			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14 t	%	K2			
		%	К3			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12 t	%	R			
労務構成比		%				
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比			Z			
		%				

第 4 号 単価表 表層(車道·路肩部)

昼間

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン(13)	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4

J05 材料 = 11 J07 費用の内訳 = 1

3.0m超

再生密粒度アスコン(13)

全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50 J06 瀝青材料種類 = 2 プライムコート PK-3

第 5 号 単価表 仮囲い工

施工箇所②

60 m 当り

名称	規格		単位	数量	単価	金額	摘要
バリケード	A型80*120		巾	50			2025/09/01
計	60 m	当り					
	1 m ≧	当り					

 第 6 号 単価表
 交通誘導警備員B
 昼間
 1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1人日 当り					

SWB010212

第 7 号 単価表

試掘工

夜間

1 箇所 当り

<b>为 1</b> 万 丰			1叉间				
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破砕積込(小規模土工)	南花島 夜間	m2	1.5			第 19 号単価表参照	
建設副産物処分工	南花島 Co廃材、昼間	m3	0.08			第 20 号単価表参照	
床掘り	南花島 夜間	m3	1.5			第 21 号単価表参照	
埋戻し		m3	1.5			第 22 号単価表参照	
下層路盤 (歩道部)	南花島夜間	m2	1.5			第 23 号単価表参照	
表層(歩道部)		m2	1.5			第 24 号単価表参照	
計	1 箇所 当り						

第 8 号 単価表 交通誘導警備員B <sub>夜間</sub> 1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B		人				
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	1人日 当り					

SWB010212

第 9 号 単価表 床掘り 夜間

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
バックホウ (クローラ) [後 方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m3	%	K1			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手(特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210030 J01 土質 = 1 J05 費用の内訳 = 1

土砂 全ての費用

J02 施工方法 = 5

上記以外 (小規模)

第 10 号 単価表 不陸整正

夜間

	1 12.15.17		汉间			
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		K1			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12 t	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14 t	%	K3			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

2 頁

施工箇所①

第 10 号 単価表 不陸整正 1 m2 当り 夜間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB410010 J01 補足材料の有無 = 1 無し

J04 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 11 号 単価表 路盤工(歩道部)

夜間

77 11 7 平岡公	to the	N/ / I		-14-14-1// /	code fate 11/ form	
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排加、2型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンハ・イント・式]	運転質量 3 ~ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
普通作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	R C — 4 0	%	Z1			

第 11 号 単価表 路盤工(歩道部) 1 m2 当り 2 頁 夜間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	<b>Z</b> 2			
	1 m2 当り					

SCB410031

 J01 全仕上り厚 (実数入力) [mm] = 100

 J03 材料 = 6
 再生クラッシャラン RC-40

J02 施工区分 = 1 J04 費用の内訳 = 1

1層施工 全ての費用

第 12 号 単価表 表層(歩道部)

夜間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
Late Add NV for			P			
標準単価						
			K			
機械構成比		%				
			K1			
A S フィニッシャ [クローラ型]	舗装幅1. 4~3.0 m	%				
歩動ローラ (錨状田) 「炊垂・っ	海屿所导 9 。 4 +		K2			
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンハ・イント・式]	世紀貝里の「4।	%				
労務構成比			R			
刀物件以几		%				
普通作業員			R1			
百世仆未具		%				
特殊作業員			R2			
付外日来貝		%				
運転手(特殊)			R3			
是松子(竹 <i>沐)</i>		%				
I I. An III ⊃⊄∠n.			R4			
土木一般世話役		%				
材料構成比			Z			
1/2] 个子11世月入上		%				
西井マッフッル L 泪 A hm	五 4 宏 4 在 2 7 - 1 / (1 0 )		Z1			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (13)	%				

第 12 号 単価表 表層 (歩道部)

夜間

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 3 J05 材料 = 11 J07 費用の内訳 = 1

1.4m以上 再生密粒度アスコン(13) 全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 40 J06 瀝青材料種類 = 2 プライムコート PK-3

第 13 号 単価表 不陸整正

夜間

	1 12.15.17		汉间			
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		K1			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10~12 t	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量13~14 t	%	K3			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 13 号 単価表 不陸整正 夜間 1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB410010 J01 補足材料の有無 = 1 無し

J04 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 14 号 単価表 路盤工(歩道部)

夜間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
			17			
機械構成比		%	K			
TOL   S		70	K1			
小型/ ックホワ(クローフ型)[後万超小 旋回型]	超低騒音型 排ガス型(第3次) 山積0.09m3	%				
振動ローラ (舗装用) [搭乗・コンバインド式]	運転質量 3 ~ 4 t	0.4	K2			
ンハ イント 式」 		%	R			
労務構成比		%				
運転手 (特殊)			R1			
		%	DO.			
特殊作業員		%	R2			
** \Z \tr \* \P		70	R3			
普通作業員		%				
土木一般世話役		0/	R4			
		%	Z			
材料構成比		%				
再生クラッシャーラン	R C - 4 0		Z1			
		%				

第 14 号 単価表 路盤工(歩道部) 1 m2 当り 2 頁 夜間

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

SCB410031

 J01 全仕上り厚 (実数入力) [mm] = 100

 J03 材料 = 6
 再生クラッシャラン RC-40

J02 施工区分 = 1 J04 費用の内訳 = 1

1層施工 全ての費用

第 15 号 単価表 表層(歩道部)

夜間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
		-	P			
標準単価						
			K			
機械構成比		%				
		70	K1			
ASフィニッシャ [クローラ	舗装幅1. 4~3. 0 m	0/	KI			
型]		%	110			
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンハ・イント・式]	運転質量3~4 t		K2			
ンバインド式]		%				
   労務構成比			R			
73 433 1117942 0		%				
普通作業員			R1			
育地作来貝 		%				
			R2			
特殊作業員		%				
			R3			
運転手(特殊)		%				
		, ,	R4			
土木一般世話役		%				
		7/0	7			
材料構成比		0.1	L			
		%				
再生アスファルト混合物	  再生密粒度アスコン(13)		Z1			
	, ,	%				

第 15 号 単価表 表層 (歩道部)

夜間

1 m2 当り

2 頁

714 To 2 1 11ml 24			[V [H]			
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 3 J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1.4m以上 再生密粒度アスコン(13) 全ての費用 J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 40

J06 瀝青材料種類 = 2 プライムコート PK-3

第 16 号 単価表 発生土運搬処分工

施工箇所②

1 m3 当り

) V 10 0 1   m  > 1	/ = = = = = = = = = = = = = = = = = = =		7E - E   7	1 🔍		/
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	2km仮置き	m3	1			
	夜間	ШЭ	1			第 25 号単価表参照
   積込 (ルーズ)						
		m3	1			第 26 号単価表参照
  土砂等運搬						
工的分库版		m3	1			第 27 号単価表参照
建設発生土処理費						
足以光工工だ圧負		m3	1			
計	1 m3 当り					

第 17 号 単価表 地質分析(溶出試験)

環境省が定める土壌環境基準(28項目) 1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
含有量試験及び溶出試験(13 項目)	溶出液作成料含む	式	1			2025/09/01
カドミウム	地質分析(溶出試験)	検体	1			
全シアン	地質分析(溶出試験)	検体	1			
有機燐	地質分析(溶出試験)	検体	1			
鉛	地質分析(溶出試験)	検体	1			
六価クロム	地質分析(溶出試験)	検体	1			
ヒ素	地質分析(溶出試験)	検体	1			
総水銀	地質分析(溶出試験)	検体	1			
アルキル水銀	地質分析(溶出試験)	検体	1			
ポリ塩化ビフェニール(PC B)	地質分析(溶出試験)	検体	1			
チウラム	地質分析 (溶出試験)	検体	1			

第 17 号 単価表 地質分析(溶出試験)

環境省が定める土壌環境基準(28項目) 1 式 当り 2 頁

> v - v - v - v - v - v - v - v - v - v -				たり 0 主 表示 5 至 7		
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
シマジン	地質分析(溶出試験)	検体	1			
チオベンカルブ	地質分析 (溶出試験)	検体	1			
セレン	地質分析 (溶出試験)	検体	1			
フッ素	地質分析(溶出試験)	検体	1			
ホウ素	地質分析(溶出試験)	検体	1			
1-4-ジオキサン	地質分析(溶出試験)	検体	1			
計	1式 当り					

第 18 号 単価表 地質分析(含有量試験)

環境省が定める土壌環境基準(2項目) 1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ヒ素	地質分析 (含有量試験)	検体	1			
銅	地質分析(含有量試験)	検体	1			
計	1式 当り					

第 19 号 単価表

舗装版破砕積込 (小規模土工)

夜間

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
小型バックホウ(クローラ) [標準]	排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB210720 J01 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 20 号 単価表

建設副産物処分工

Co廃材、昼間

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殼運搬		m3	1			第 28 号単価表参照
無筋Co処分費	東葛飾	t	2. 35			
計	1 m3 当り					

第 21 号 単価表 床掘り 夜間

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
バックホウ(クローラ) [後 方超小旋回型]	排ガス型(第2次) 山積0.28m3	%	K1			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210030 J01 土質 = 1 J05 費用の内訳 = 1

土砂 全ての費用

J02 施工方法 = 5

上記以外 (小規模)

第 22 号 単価表 埋戻し

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
バックホウ (クローラ) [後 方紹小旋回刑]	排ガス型(第2次) 山積0.28m3	%	K1			
ランマ	質量60~80kg	%	K2			
<b>一</b> 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手(特殊)		%	R3			
		%	Z			
材料構成比		%	Z1			
軽油		%				
ガソリン	レギュラー	%	<b>Z</b> 2			

※施工パッケージ単価

第 22 号 単価表 埋戻し

1 m3 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

SCB210410 J01 施工方法 = 5 J04 費用の内訳 = 1

上記以外(小規模) 全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

南花島 夜間

第 23 号 単価表 下層路盤(歩道部)

1 m2 当り

71 20 7			1义[1]			1 1112 = 7
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	超低騒音型 排加 ス型(第3次) 山積0.09m3	%	K1			
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンハ・イント・式]	運転質量 3 ~ 4 t	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手(特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
普通作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			

第 23 号 単価表 下層路盤(歩道部) <sub>夜間</sub> 1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
軽油		%	<b>Z</b> 2			
	1 m2 当り					

SCB410031

 J01 全仕上り厚 (実数入力) [mm] = 50

 J03 材料 = 6
 再生クラッシャラン RC-40

J02 施工区分 = 1 J04 費用の内訳 = 1 1層施工 全ての費用 第 24 号 単価表 表層(歩道部)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		0/	K			
		%	V 1			
振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式]	運転質量0.5~0.6 t	%	K1			
振動コンパクタ[前進型]	機械質量 4 0 ~ 6 0 k g	%	K2			
<b>労務構成比</b>		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン(13)	%	Z1			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	%	Z2			

第 24 号 単価表

表層 (歩道部)

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
ガソリン	レギュラー	%	Z3			
軽油		%	Z4			
	1 m2 当り					

SCB410261

J01 平均幅員 = 1 J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1.4m未満(仕上厚50mm以下) 再生密粒度アスコン (13) 全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50 J06 瀝青材料種類 = 2 プライムコート PK-3

2km仮置き

第 25 号 単価表

土砂等運搬

夜間

1 m3 当り

// 10 / 一個女	T. 10 (1 ) T. 1/1X		区间			1 mo 🗐 /
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	К			
ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 5 J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)

有り

 J01
 土砂等発生現場 = 2
 小規模

 J03
 土質 = 1
 土砂(岩塊

 J14
 運搬距離(km) (DID区間有) = 4 2.0km以下

第 26 号 単価表	積込(ルーズ)					1 m3 当り
名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	К			
バックホウ(クローラ型) [ 標準型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手(特殊)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210020 J01 土質 = 1 土砂 J02 作業内容 = 1 土量50,000m3未満 第 27 号 単価表

土砂等運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル]	10t積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

 J01 土砂等発生現場 = 1
 標準

 J03 土質 = 1
 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

 J06 運搬距離(km) (DID区間有) = 12 11.0km以下

J02 積込機種・規格 = 1 J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3) 有り

P-54

第 28 号 単価表 殼運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			Р			
機械構成比		%	К			
ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
<b>労務構成比</b>		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3 J03 DID区間の有無 = 2 J13 費用の内訳 = 1

舗装版破砕 有り

全ての費用

J02 積込工法区分 = 4 機械積込 (小規模土工) J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 9 6.5km以下

## 設計基本情報

- •単価世代 2025年 10月 2日 【東葛飾】
- •諸経費工種 道路維持工事
- ·施工地域補正 共通仮設費:市街地(DID補正)(1)-1 現場管理費:市街地(DID補正)(1)-1
- •週休2日補正 月単位〈現場閉所〉
- ・時間的制約状況 昼間:制約を受けない 夜間:制約を受ける ※交通誘導員については補正無し

#### 数量総括表 街路事業関係施設工事

工種		種別	細別	単位	数量	備考
河原塚地区						
	土工	防草シート設置エ	施工箇所①	m³	655	昼間
		不陸整正	施工箇所②	m <sup>‡</sup>	120	昼間
	舗装工	路盤工(車道・路肩部)	施工箇所② t=100 再生クラッシャランRC-40	m <sup>‡</sup>	120	昼間
		表層(車道・路肩部)	施工箇所② t=50 再生密粒度アスコン (13)	m³	120	昼間
	附帯工	仮囲いエ	施工箇所①②	m	82	昼間
	仮設工	交通誘導警備員B		人	1	昼間
南花島地区						
	土工	試掘工		箇所	1	夜間
	仮設工	交通誘導警備員B		人	5	夜間
八ケ崎地区						
	土工	床掘り	施工箇所② t=140mm	m³	3	夜間
	舗装工	不陸整正	施工箇所①	m³	119	夜間
		路盤工 (歩道部)	施工箇所① t=100 再生クラッシャランRC-40	m³	119	夜間
		表層(歩道部)	施工箇所① t=40 再生密粒度アスコン (13)	m³	119	夜間
		不陸整正	施工箇所②	m³	25	夜間
		路盤工(歩道部)	施工箇所② t=100 再生クラッシャランRC-40	m³	25	夜間
		表層(歩道部)	施工箇所② t=40 再生密粒度アスコン (13)	m³	25	夜間
			施工箇所②			
	附帯工	発生土運搬処理工	土砂等運搬(現場⇒自社仮置き場)	m³	3	夜間
			積込み (ルーズ) 土砂等運搬 (自社仮置き場⇒処分場)			昼間
	仮設工	交通誘導警備員B		人	8	夜間

### 契約条件明示及び特記仕様書 街路事業関係施設工事

#### 一般事項

#### 1-1 適用

本仕様書は、松戸市が発注する「街路事業関係施設工事」に適用する。本仕様書および 図面等の設計図書の定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するも のとする。

#### 1-2 目的

本工事の目的は、より良い市民生活を目指す本市道路整備事業に基づき、その計画を遂行する為に必要な施設を構築することにある。請負者は、その主旨をよく理解した上で施工にあたらなければならない。

#### 1-3 作業時間

昼間の作業時間は、 $8:00\sim17:00$ とする。 夜間の作業時間は、 $20:30\sim5:00$ とする。

但し、道路上の作業時間は、所轄警察署の道路使用許可証に従うこと。

#### 1-4 週休2日制適用工事

- 1. 本工事は、週休2日制適用工事である。
- 2. 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。なお、予定価格には 月単位の週休2日(4週8休以上)達成相当の経費を補正しており、補正係数は、 千葉県が定める「週休2日制適用工事実施要領(令和7年10月版)」における「別 紙1 現場閉所による週休2日工事の補正 月単位の週休2日」の値を採用してい
- 3. 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。

#### 1-5 熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事

- 1. 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。
- 2. 受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。
- 3. 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。

#### 1-6 工事着手前の確認

- 1. 請負者は、工事着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
- 2. 請負者は、工事着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。なお、交渉や要望を受けた場合には、記録し監督職員に報告すること。
- 3. 請負者は、工事の施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。

- 4. 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。
- 5. 本工事に伴う家屋事前調査については実施していないため、請負者においては必要に応じて、万が一の影響を考慮し工作物等の状況を原則所有者立ち会いまたは了解を得て写真により記録し、施工計画書と共に監督職員に提出するものとする。工事用地、資材及び重機置場として借地した土地の近接家屋についても同様とする。

#### 1-7 その他

- 1. 提出書類の作成方法については、千葉県土木工事書類作成マニュアルに準じるものとし、工種に応じた適切な規格、数量等が証明できる資料も作成すること。
- 2. 施工管理に関しては、十分に工程を管理し定期的にフィードバックするとともに、 進捗状況については毎月1回(月末)監督職員に提出しなければならない。特に、 工事区間において施工の期間を定められた箇所がある場合には、監督職員と事前に 協議し工程を管理すること。
- 3. 工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通 等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にし て巨額なものは除く。

#### 交通安全管理について

- 1. 作業時間については、所轄警察署の道路使用許可条件に従うこと。
- 2. 施工中の交通整理員は、工種や施工形態及び交通量等を考慮し、増員等をもって安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間(昼休み等)においても同様とする。なお、工事設計書に計上される交通誘導員の人工は交代要員を含む人工であり、実作業においては各誘導員の労働時間を考慮し適切に配置すること。
- 3. 交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通(通行人を含む)等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で通行止め等が行われている場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。なお、細街路への迂回をやむなく行う場合、同迂回路に交通誘導員を配置し、通過車両がいたずらに速度を出しすぎないよう速度の低減措置等を図ること。
- 4. 施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。

#### 補償・事故関係

- 1. 請負者は、工事中に事故が発生した場合は、直ちに所要の措置を講ずるとともに、 事前に作成した緊急連絡方法により関係機関へ通報(連絡)し、事故発生の原因や 経過、被害状況等について監督職員に速やかに報告すること。
- 2. 請負者は、工事において家屋その他の工作物等に対して第三者に損害を与えた場合、 請負者の責により措置を講じ、その影響が第三者の日常生活上または営業上に著し い支障が生じた際には相手方に補償すること。内容については速やかに監督職員に 報告すること。
- 3. 請負者は、第三者に補償することになった場合、第三者に対しては連絡先を明確にし、補償が完了するまで誠意をもって応対すること。

#### 環境対策について

- 1. 請負者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針(建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日)、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。
- 2. 工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用するものとし、これによりがたい場合は監督職員の承諾を得なければならない。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、請負者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。
- 3. 請負者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ 監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、 第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、 その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくと ともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。

#### 建設副産物について

#### 1. 共通事項

1) 国土交通省策定「建設リサイクル推進計画 2020~「質」を重視するリサイクルへつ」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。

また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。

#### ◎作成対象工事

「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が100万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。

- 2)「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を1部提出すること。なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、1部提出すとともに、実際に要した処理費等を証明する資料(受入伝票、写真等)を監督職員に提出し確認を受けること。
- 3) 建設廃棄物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票の D 票及び E 票の写しを提出すること。また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を収録した電子媒体又は建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録される情報を印刷したもの(受渡確認票等)を提出すること。

#### 2. 建設発生土

1) 指定 (A) (工事間流用) の場合

本工事により発生する建設発生土のうち、下記に示す建設発生土については、工事間流用を図るものとし、下記指定地に搬出すること。

ア 搬出先(相手先工事名、場所等) 工事 市 町 地先

イ 土質及び処理量 第 種建設発生土 m3

ウ 搬出時期 年 月~ 年 月

なお、搬出手続き等は監督職員の指示によること。

2) 指定(A)(その他)の場合

建設発生土は、鎌ヶ谷市初富地先、片道運搬距離約9.9 kmの三信建設(株)に搬出するものとする。 なお、詳細については監督職員の指示によるものとすること。搬出するにあたり、建設発生土については、平成3年環境庁告示第46号付表に定める方法により検液を作成し、計量した結果の結果証明書を提出しなければならない。なお、計量する対象は、付表に定める溶出試験26項目に「クロロエチレン」と「1,4-ジオキサン」を含めた28項目、含有試験2項目とする。

3) 指定 (B) の場合

建設発生土は、に搬出するものとする。

#### 3. 路盤廃材

本工事により発生する路盤廃材は、 市 地先の に運搬し、処理するものとする。

#### 4. 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスコン塊は、地先、片道運搬距離㎞のに運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊は、松戸市松飛台地先、片道運搬距離 6.2 kmの石建商事(株)に運搬し、処理するものとする。

- 3) 建設発生木材は、地先、片道運搬距離のに運搬し、処理するものとする。
- 4) 建設汚泥は地先、片道運搬距離のに運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。 工事発注後、事情により上記の指定処理により難い場合は、監督職員と協議するものと する。

#### 建設リサイクル法について

- 1. 特定建設資材の分別解体等・再資源化等の適正な措置
  - 1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づく対象建設工事であり、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
  - 2) 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条の規定により、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。
  - ・再資源化等が完了した年月日
  - ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
  - ・再資源化等に要した費用

なお、その書面は、「建設副産物情報交換システム (COBRIS)」を用いて作成した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書によることができる。

- 1. 請け負おうとする建設業を営む者からの事前説明に関する事項
  - 1) 建設リサイクル法第12条の規定により、対象建設工事を請け負おうとする建設業を営む者は、発注者に対し、『「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)の施行に伴う公共工事の取扱い』で定める「法第12条第1項に基づく書面」を交付し説明を行うこととする。
  - 2) 書面の交付は、契約に先立って行うこととする。

#### 不陸整正・舗装工について

- 1. 舗装構成は設計図書による。舗装高さは、既設構造物等を考慮し、事前に監督職員に施工計画を提出し、承認を受けるものとする。
- 2. 支障物等は事前に撤去すること。

#### 仮囲い工について

1. 雨風に耐えうるよう工夫すること。

#### 防草シート設置工について

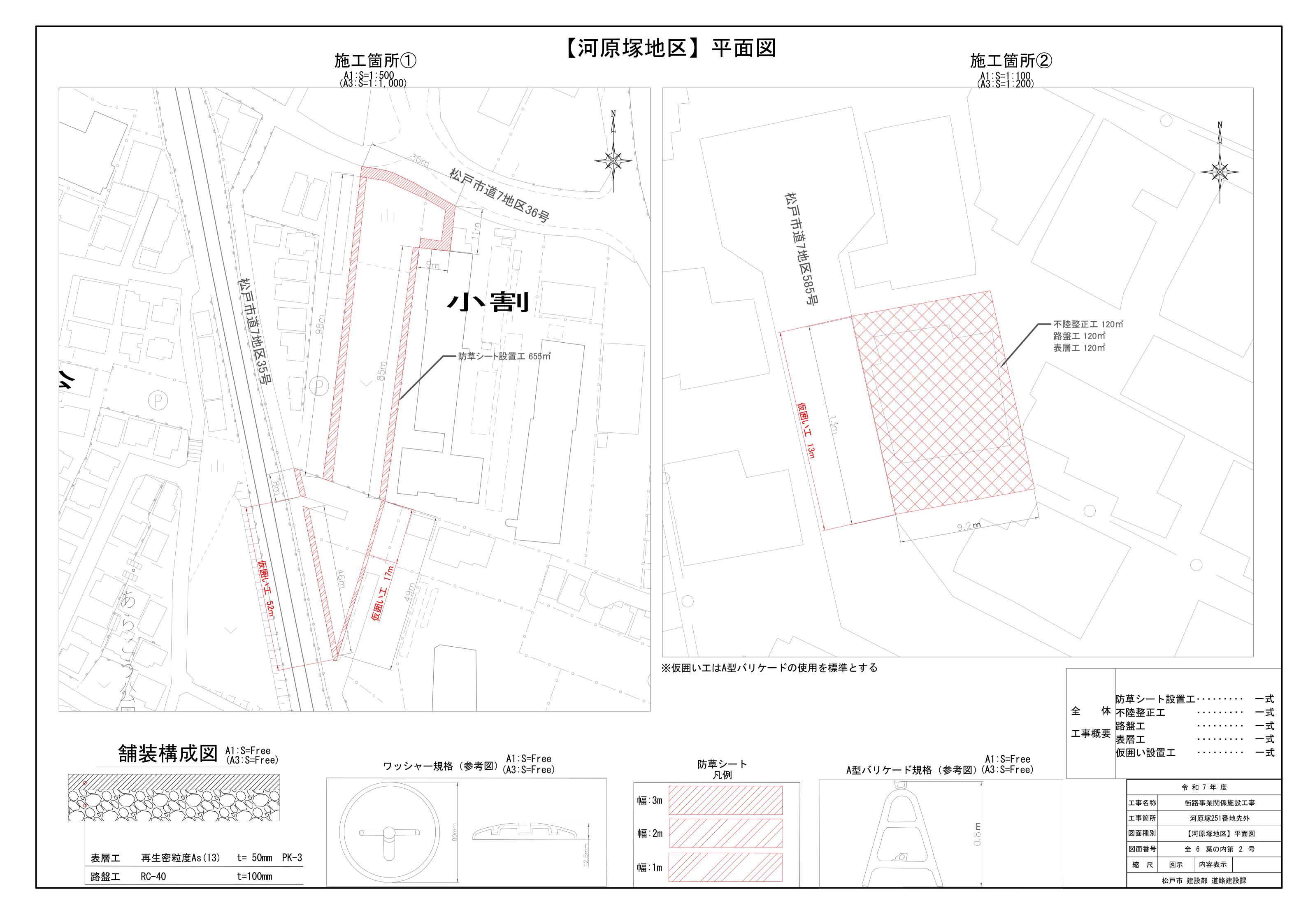
- 1. 防草シートの規格は、目付量 350 (g/m²)以上、厚さ 0.08mm 以上とする。
- 2. 固定ピンは、頭部に円盤状のワッシャーを一体化した形状のものとし、直径 80mm 以上、高さ 12.5mm 以上とする。また、止めピンは、長さ 300mm 以上の L 型止めピンを使用すること。
- 3. 固定ピンの打設間隔は、50cm 間隔とすること。
- 4. 重ね幅は 10cm 以上を確保し、防草テープ及び接続ボンドで固定すること。
- 5. 端部処理については、道路に面している箇所は防草テープ及び接続ボンドにより、 道路に面していない箇所はフラットバーにより、固定すること。 また、フラットバーの止めピンは、長さ300mm以上のL型止めピンを使用すること。
- 6. 施工にあたり、凹凸のないよう整形し、突起物・草根は除去すること。シートの浮き、たわみ、めくれ等がないよう工夫すること。 また、施工範囲にある杭等の周辺については、適切に施工すること。
- 7. 固定ピンは浮きがないよう、ピンの頭が完全に地面に接していること。

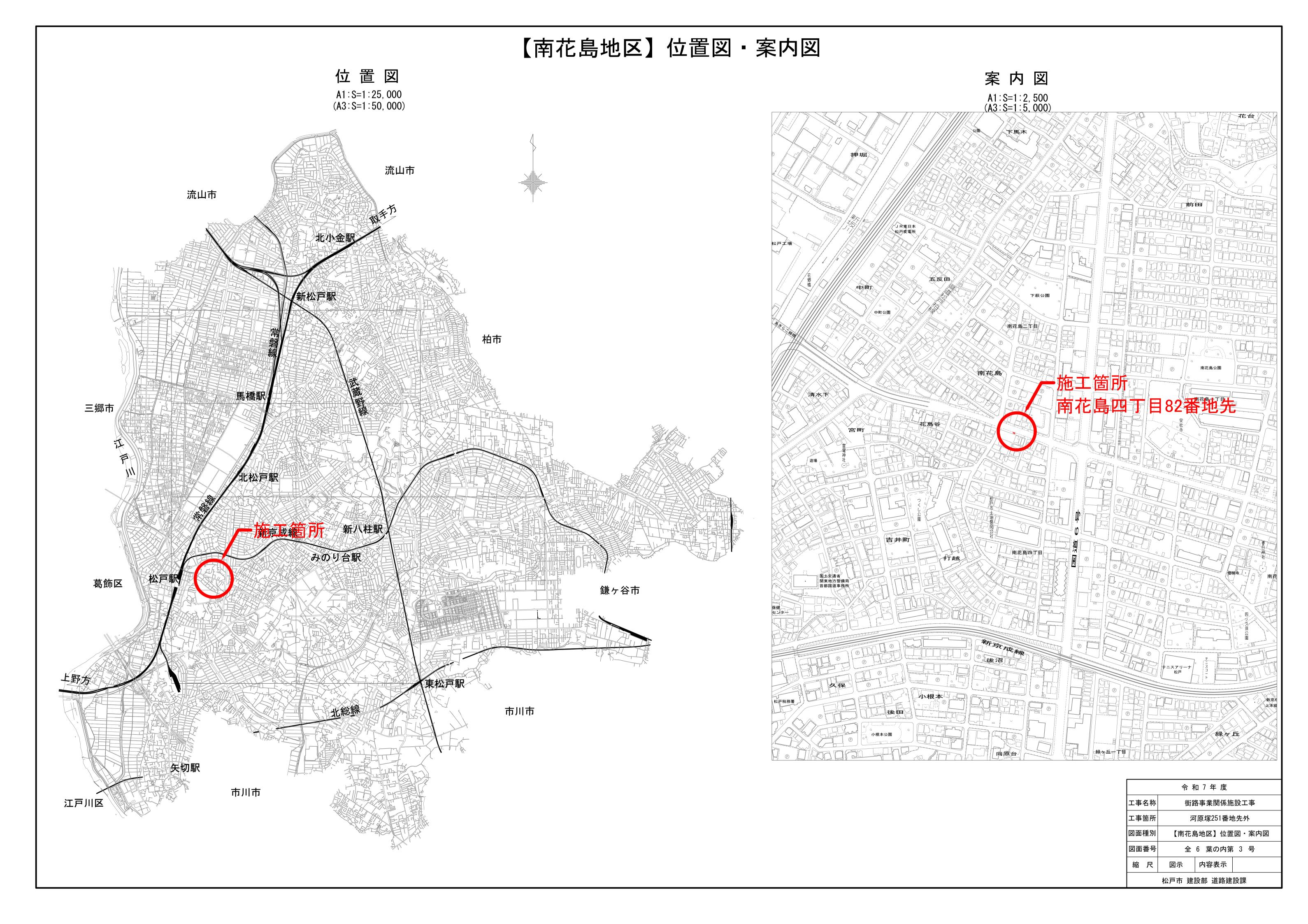
上記事項を基本とするが、変更する場合は、監督職員と協議によるものとする。

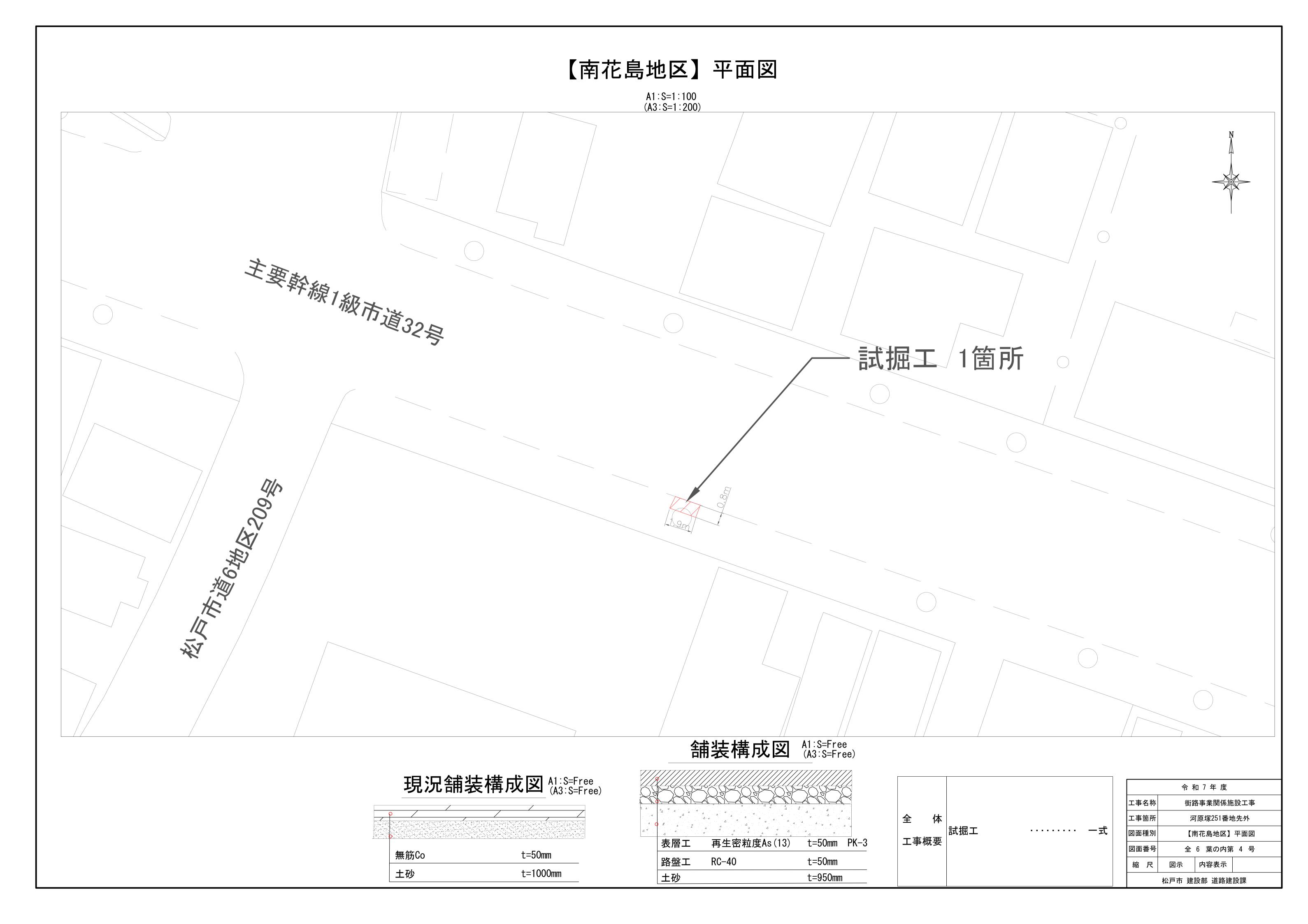
#### 試掘工について

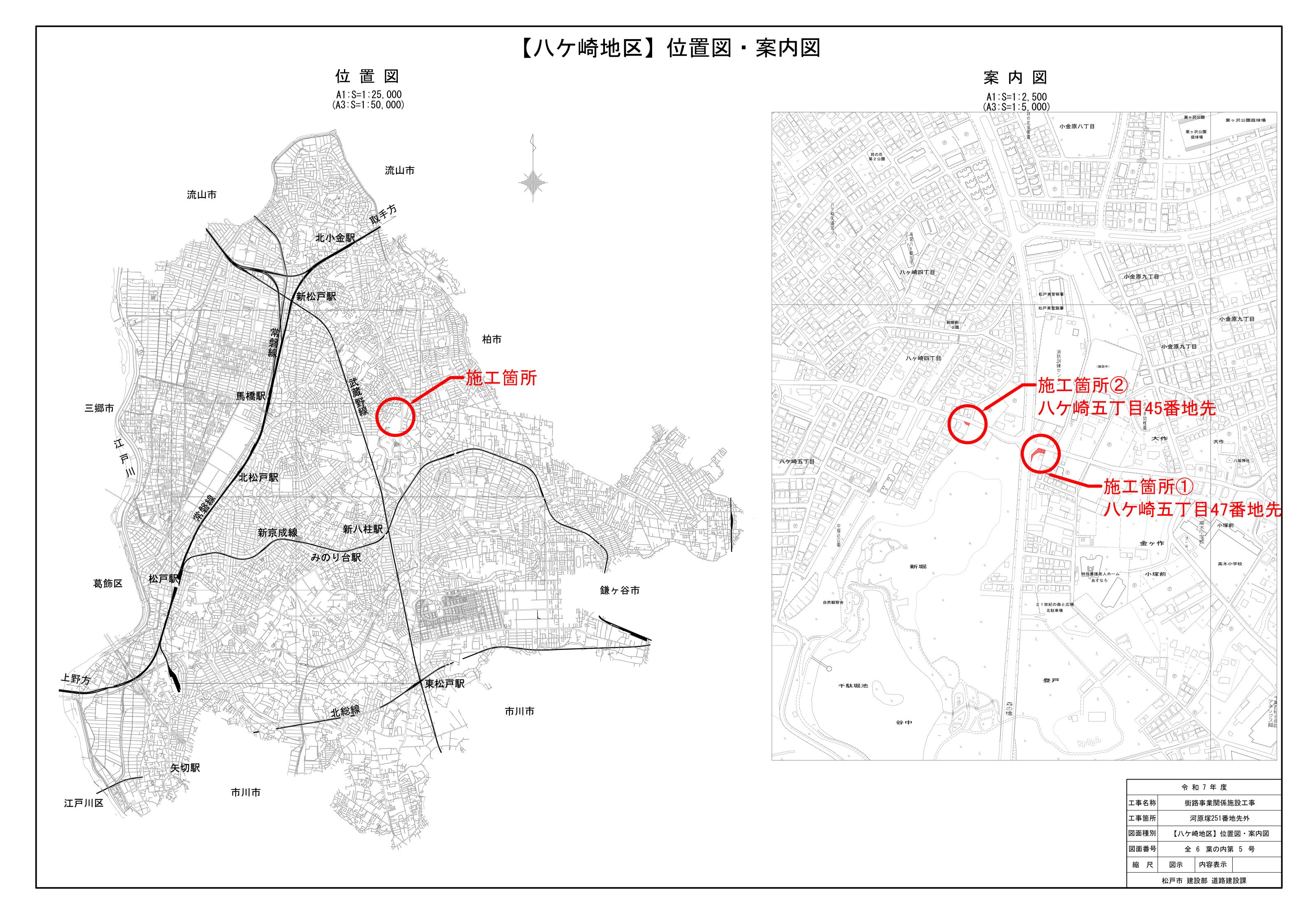
1. 施工方法については、事前の現地立会いのもと、監督職員に指示によるものとする。

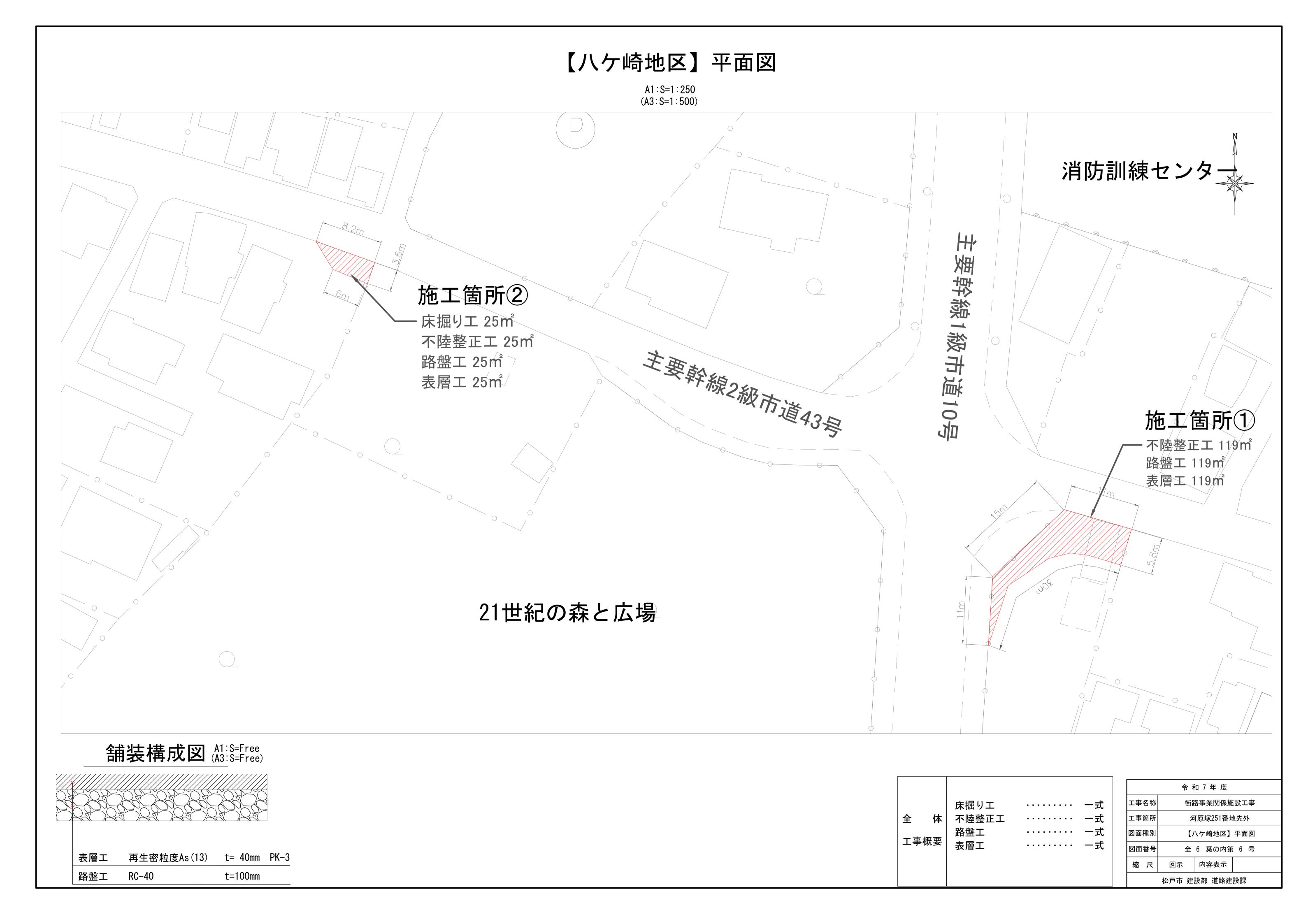
# 【河原塚地区】位置図・案内図 案 内 図 置図 位 A1:S=1:2,500 (A3:S=1:5,000) A1:S=1:25, 000 (A3:S=1:50, 000) 流山市 富ノ台 河原塚小学校 流山市 北小金駅 新松戸駅 虚施工管所创 河原塚251番地先 特別養護老人ホーム 南花園 馬橋駅 三郷市 河原塚 北松戸駅 中割 河原塚224番地先 新八柱駅 新京成線 みのり台駅 大害リ 葛飾区 鎌ヶ谷市 東金楠台 河原塚中学校 ナニスコナト *チニ*スコ<del>ノ</del>ト 東松戸駅 <del>オ</del>ニスコート 東金楠台 市川市 松戸新京成バス松戸営業所 松戸新京成バス松戸営業所 矢切駅 令和7年度 市川市 江戸川区 街路事業関係施設工事 河原塚251番地先外 【河原塚地区】位置図・案内図 全 6 葉の内第 1 号 内容表示 松戸市 建設部 道路建設課











# 工程表(参考資料)

工事名称	街路事業関係施設工事	- #n	白 卸約締結ロの	7辺口	+ <del>-</del> - +			
工事場所	松戸市河原塚251番地先外	工期	至 令和8年3月19		施工者		松戸市 建設部 道路建設課	
_ 年 月	令和7年			令和8年				
項目	11月 12月		1月	2月		3月		
準備工								
±エ								
舗装工								
附帯工								
仮設工								
片付け・ 検査準備								